

専門性の高い優れた技術で海外事業の推進、新規の業界、マーケットへ販路拡大

精密ギヤポンプ、化学合成繊維製造設備、チューブ・フィルム製造設備、溶剤吸着処理装置、海水淡水化装置、人工透析装置等を開発、製造、メンテナンスまで一貫して行う。特に精密ギヤポンプは、吐出精度99%を誇り、高精度、高品質の機器として高く評価され、合成繊維製造設備の分野では国内トップクラスの実績を持つ。海外販路開拓にも積極的に取り組み、溶剤吸着処理装置、人工透析装置など、環境・医療といった先端分野でも実績を上げている。

- 所在地 岡山県岡山市東区金岡西町948 - 9
- 電話／FAX 086 948 2134
- URL <http://www.kyowa-ft.co.jp>
- 代表者 代表取締役 橋本 宗幸

- 設立 1955年
- 資本金 3,700万円
- 従業員数 198人



JETROや大手メーカーと連携し海外輸出を積極的に推進

繊維プラント用ギヤポンプは直接・間接的に中国、東南アジアへ輸出、環境関連用溶剤回収装置は中国へ間接輸出、医療関連については北中南米等へ間接輸出を行っている。また、インドネシアには製造関連企業に一部出資、中国には独資の貿易会社を設立している。JETROを通じ、Metalex, Manufacturing Indonesiaといった主要な海外展示会へも積極的に出展を果たしている。OEM先の製品であっても納入国へ積極的に足を運び、現地のニーズを把握、設計にフィードバックを行っている。



JETROと連携し海外展示会を開催

地元の次世代の人材育成、医療機器産業の発展に寄与

地元岡山の高等学校で教育水準の向上を目指し、私募債を発行してIT機器を提供、次世代人材の育成に貢献している。また同社会長は、全国の先進医療メーカーから部品加工の受注獲得を図りながら、岡山県内での医療機器クラスターの形成を目指している。岡山県を次世代医療機器産業の拠点とすることを目標にしたグループ「メディカルネット岡山」の会長に就任し、地元産業の長期的かつ持続的な発展に寄与している。



地元高校に寄付を贈呈

技術力を活かし、異なる業界への応用と新しい価値創造へ

同社のギヤポンプは0.2 ~ 32,000mL/minと幅広い流量に対応でき、吐出精度99%と非常に高精度で、世界最速を要求されるポリエステルフィラメントの製造で、最速3,000 ~ 5,000m/minの糸製造にも使用されている。この優れた技術・ノウハウを、他業界の粘性の高い材料(塗料、接着剤等)の塗布工程に応用することで、従来より正確な吐出が可能となり、塗布工程の歩留まりを改善するという新しい価値も提供している。



定量性、安定性の高い塗布装置を開発